2027年3月期 第2四半期（中間期）

決算説明資料

2026年11月6日

株式会社クイック

東証プライム市場（証券コード：4318）

目次

01　2027年3月期 第2四半期 決算概況

02　2027年3月期 通期業績予想

03　株主還元・配当

04　参考情報（中期計画）

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

目次

01　2027年3月期 第2四半期 決算概況

02　2027年3月期 通期業績予想

03　株主還元・配当

04　参考情報（中期計画）

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 第2四半期 決算ハイライト

売上高

連結売上高は前年同期比+3.6%と堅調に推移。

・リクルーティング事業および海外事業が売上増を大きく牽引し、
それぞれ前年同期比+20.9%、+17.9%の大幅な増収。
・地域情報サービス事業（+10.1%）も手堅く増収を確保したものの、主力の人材サービス事業（△0.5%）
およびHRプラットフォーム事業（△1.8%）は減収となる。

営業利益

既存領域におけるサービス開発投資の強化や、積極的な採用・研修等の人的投資を
継続したことなどにより、連結で前年同期比△0.8%の減益。

・リクルーティング事業のセグメント利益は、前年同期比+42.1%と大幅な増益。
・海外事業のセグメント利益も、前年同期比+24.8%と好調に推移し2桁増益を達成。
・一方、人材サービス事業（△4.3%）、地域情報サービス事業（△11.1%）
およびHRプラットフォーム事業（△12.1%）は減益となる。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

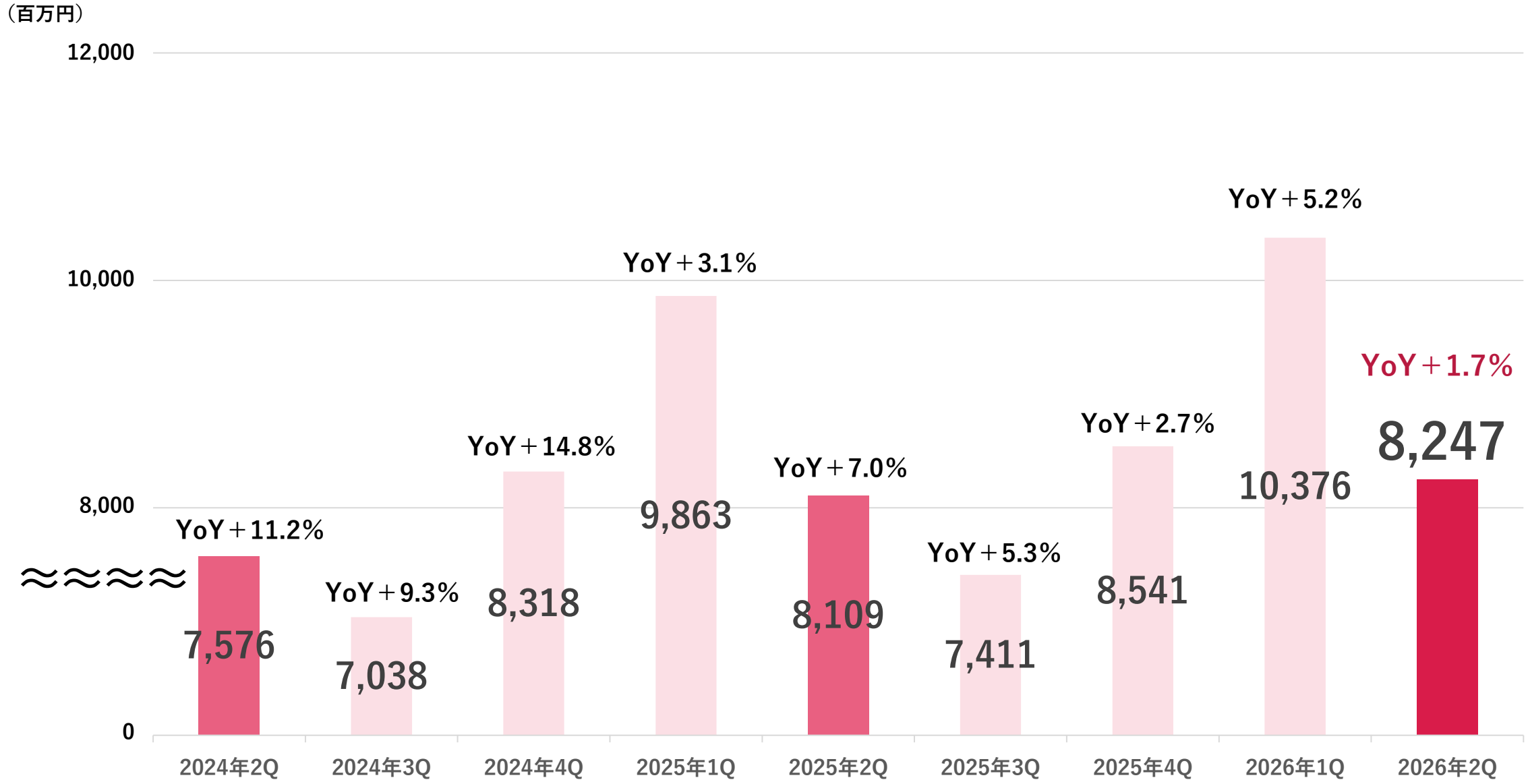
27年3月期 半期業績進捗

- 売上が計画比を上回り、投資費用の一部が下半期に繰り越されたこともあり、
  利益は計画値を上回って推移しております。

（百万円）	27年3月期2Q 累計実績		27年3月期2Q 累計計画		通期進捗率
	実績	前年同期比	計画	計画比	
売上高	18,624	3.6%	18,226	2.2%	53.5%
売上総利益	13,283	6.6%	12,636	5.1%	56.8%
販売費及び一般管理費	9,448	9.9%	9,570	▲1.3%	49.1%
営業利益	3,834	▲0.8%	3,066	25.1%	93.3%
経常利益	3,915	0.4%	3,118	25.6%	92.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,654	2.1%	2,100	26.4%	94.6%
1株当たり配当額	19円	—	19円	—	—

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

グループ全体売上高の四半期比較



©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

連結・セグメント別業績

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 セグメント別業績進捗

	（百万円）	27年3月期2Q 累計実績		27年3月期2Q 累計計画		通期進捗率
		実績	前年同期比	計画	計画比	
売上高	人材サービス事業	12,942	▲0.5%	13,012	▲0.5%	54.7%
	リクルーティング事業	2,039	20.9%	1,818	12.2%	49.2%
	地域情報サービス事業	1,636	10.1%	1,512	8.2%	51.8%
	HRプラットフォーム事業	540	▲1.8%	545	▲0.9%	48.4%
	海外事業	1,464	17.9%	1,338	9.4%	53.7%
	連結合計	18,624	3.6%	18,226	2.2%	53.5%
営業利益	人材サービス事業	3,281	▲4.3%	3,042	7.8%	93.3%
	リクルーティング事業	670	42.1%	324	106.5%	61.3%
	地域情報サービス事業	279	▲11.1%	207	34.7%	56.4%
	HRプラットフォーム事業	202	▲12.1%	181	11.6%	53.2%
	海外事業	127	24.8%	101	26.2%	75.6%
	調整額	▲726	―	▲790	―	47.0%
	連結合計	3,834	▲0.8%	3,066	25.1%	93.3%

※人材サービス事業の数値は、ワークプロジェクトの株式譲渡に伴う連結除外の影響を受けております。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 第2四半期（中間期） セグメント別業績

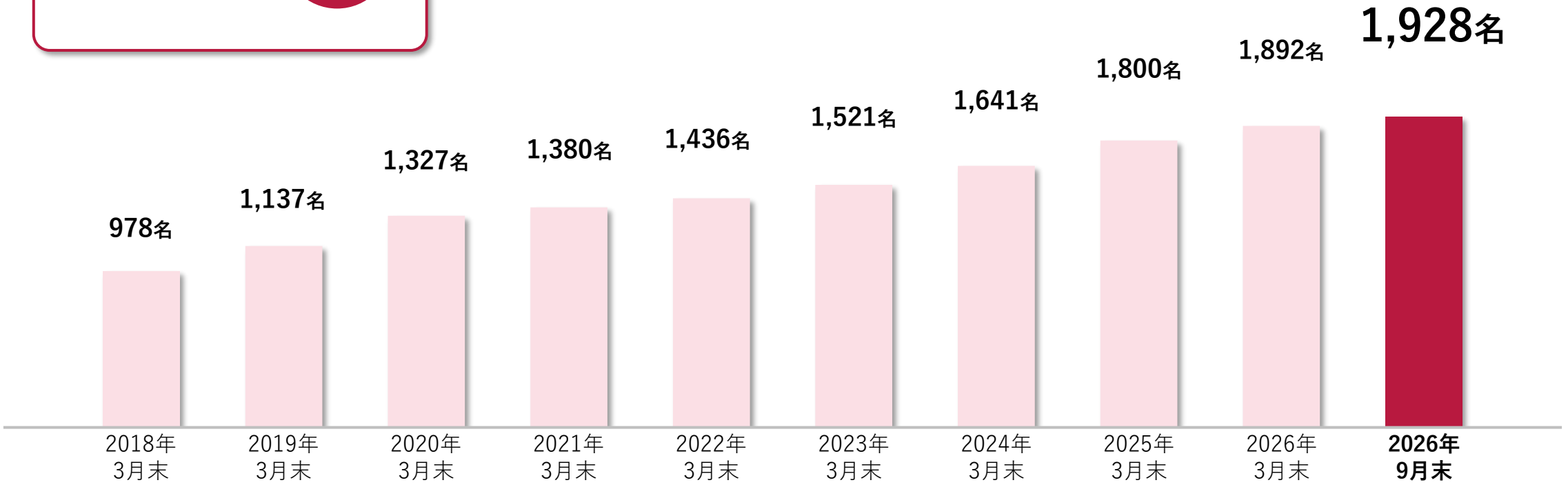
	（百万円）	27年2Q 累計実績	26年2Q 累計実績	増減要因
人材サービス	売上高	12,942	13,006	● 人材紹介では、製薬・IT・半導体や看護の採用需要が堅調だった一方、建設・不動産や自動車は厳選採用により苦戦。旗艦サイト「アンドプロ」の機能開発やコンテンツ拡充への投資を実施したほか、看護領域ではTVCMやSNS等を活用したプロモーションを強化した影響もあり減益。 ※売上高はワークプロジェクトの株式譲渡に伴う連結除外の影響を受けております（約3億円）。
	営業利益	3,281	3,430	
リクルーティング	売上高	2,039	1,687	● 求人広告では、主力のアグリゲーション型サービス（Indeed、求人ボックス等）が好調だったほか、社員・アルバイト等の各特化型メディアも堅調に推移。 ● 生産性向上、投資の後ろ倒しに伴い営業利益は計画を上回る数値となる。
	営業利益	670	471	
地域情報サービス	売上高	1,636	1,486	● 生活情報誌は飲食等の販促が好調だった一方、求人・住宅広告の伸び悩みにより横ばいとなりましたが、注力する「Indeed」の大幅増収に加え、「ココカラ。」も製造業の大規模採用需要を背景とした転職領域の堅調な推移や住宅領域の拡大が寄与し、増収となる。 ● 一方で、待遇改善や人員強化などの先行投資により計画は上回ったものの減益となる。
	営業利益	279	313	
HRプラットフォーム	売上高	540	549	● イベント事業は「HRカンファレンス」において従来のオンラインに加えリアル開催を追加したことが奏功し増収。 ● 一方で、「日本の人事部」のオンライン広告が顧客の予算縮小で伸び悩んだことにより全体では減収減益となる。
	営業利益	202	230	
海外	売上高	1,464	1,242	● 米国は採用鈍化の中、成約単価の上昇や半導体案件・派遣の伸長により先行投資を吸収し増収増益となった一方、英国およびオランダは採用需要の低下により伸び悩む。 ● アジアでは、ベトナムが営業体制強化により業績を改善させたほか、タイも需要低迷の中で高単価案件や営業職支援が寄与し大幅に改善。
	営業利益	127	102	

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

従業員数の推移（グループ全体）

従業員数（前期末比）

36名 増



※2026年9月末の数値は、ワークプロジェクトの株式譲渡による影響を受けております。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

Topics

「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に5年連続で選定

JPX-NIKKEI Mid Small
2022 - 2026年度選定

「JPX 日経中小型株指数」とは

「JPX 日経中小型株指数」は、**「投資者にとって投資魅力の高い会社」**をコンセプトとし、資本の効率的な活用や投資者を意識した経営等の投資基準を満たした、中小型株で構成される株価指数です。JPX総研と日本経済新聞社が共同で算出を行っています。

『看護roo! 就活』より新たにリリースするコンテンツ「看護学生の適性診断」公開スタート



『看護学生の適性診断』を公開【看護roo! 就活】

心理学と看護学生キャリア教育の専門家監修のもと、現役看護師3,700人以上のデータから開発された「看護学生のための適性診断」です。「自分に合う病院がわからない」「実習で就活に時間が割けない」といったお悩みに寄り添い、17の職場タイプ別マッチスコアと自己分析のヒントを提示。「納得できる就活」の実現と、医療現場のミスマッチ離職防止に貢献してまいります。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

中期計画に基づく『成長投資』の進捗

- **3年間で総額97億円の成長投資は計画通り進捗中です。**
  2029年3月期の業績目標（売上高412億円・営業利益46億円）の達成に向けた施策を実行しております。

新規戦略投資（アンドプロ）

- 求職者マイページの第一弾開発が完了。
  （今後も順次機能拡張予定）
- 注目企業インタビュー記事を34社公開。 ※順調に推移
  （10月30日時点 ）

既存事業投資

- 看護roo! 就活にて「看護学生の適性診断アプリ」を公開。
- 東京本社の増床並びに地域情報サービス事業の長野・富山での移転・増床を実施。
- 人材紹介領域において福岡拠点を新設。
- プロモーション費用の下期後ろ倒しが発生。

人的資本投資

- 取得した自己株式を活用し、役員向けには2026年7月、従業員向けには2026年9月にそれぞれ譲渡制限付株式の付与を実施。

「アンドプロ」のタイムライン（2029年3月期へ向けて）

【Target】
連結売上高：412億円
連結営業利益：46億円

STEP1：基盤構築・先行投資
（2027年3月期＝現在地）
・「アンドプロ」リリース
・中長期の集客力向上を狙い、機能・コンテンツの充実を図る。

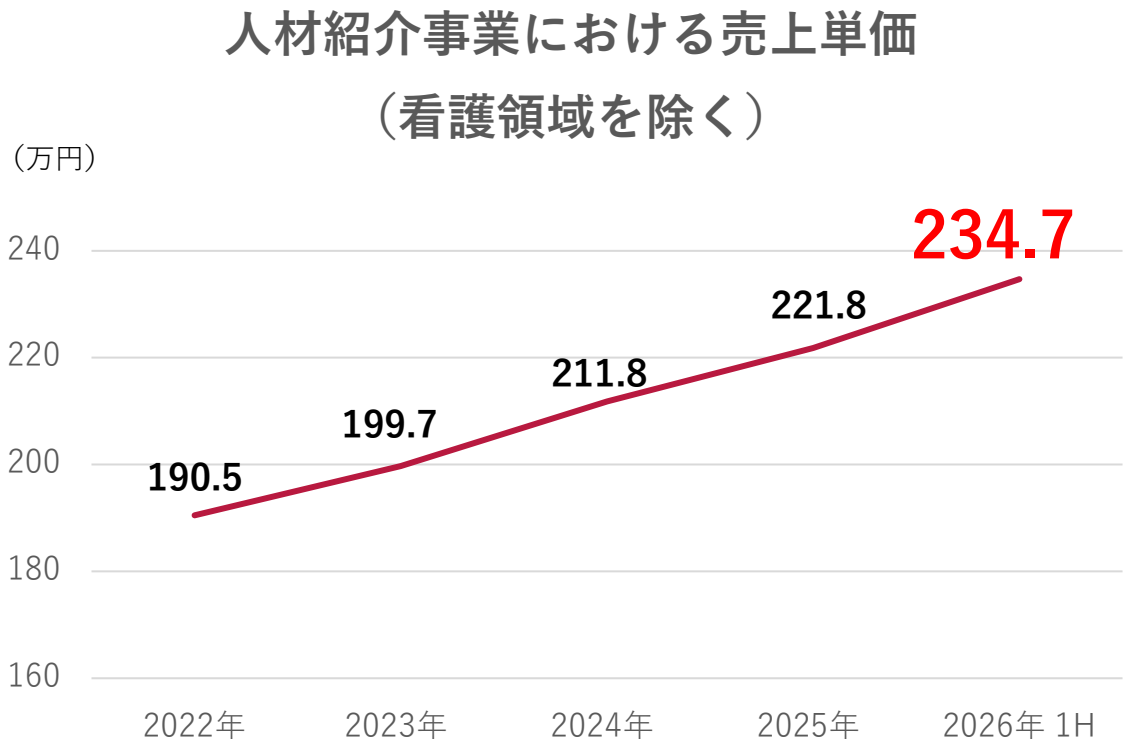
STEP2：プロモーション強化
（2028年3月期）
・「アンドプロ」の認知向上、自社集客基盤の強化。
・AI活用による1人あたりの生産性向上。

STEP3：成果実現・収益化
（2029年3月期＝ゴール）
・自社プラットフォームによる集客コストの抑制。
・激化する市場環境において競争優位性を構築。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

人材紹介事業における売上単価の推移

- **ハイキャリア・エグゼクティブ、IT/コンサルティングファーム領域の支援数・単価向上に伴い一般産業界の売上単価は上昇傾向にあります。**



※数値は人材サービス事業における看護領域を除く、人材紹介領域を対象としております。
対象領域：建設、製薬、自動車整備士、IT・コンサル、製造業向け技術者等
※看護領域においても売上単価は毎年向上しております。
※売上単価は売上高と採用決定人数を元に算出しております。

Topics　売上単価の上昇要因と今後の見通し

- 「独自の一気通貫体制」により**高い企業満足度を獲得**し契約料率の維持・改善を実現。
- 高年収帯（年収800万円～）の支援決定数が年々増加。製造業の大型採用が縮小したもののIT・コンサル領域拡大により、平均売上単価は約**234万円（前年比+5.8%）**へ上昇。
- 今後もインフレによる賃金上昇に伴い、**売上単価は上昇傾向と予想**。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

目次

01　2027年3月期 第2四半期 決算概況

02　2027年3月期 通期業績予想

03　株主還元・配当

04　参考情報（中期計画）

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 連結業績予想

（百万円）	27年3月期2Q 累計実績		27年3月期 通期計画		通期進捗率
	実績	前年同期比	計画	前年同期比	
売上高	18,624	3.6%	34,800	2.6%	53.5%
売上総利益	13,283	6.6%	23,370	3.5%	56.8%
販売費及び一般管理費	9,448	9.9%	19,260	7.0%	49.1%
営業利益	3,834	▲0.8%	4,110	▲10.3%	93.3%
経常利益	3,915	0.4%	4,220	▲10.0%	92.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,654	2.1%	2,805	▲32.5%※1	94.6%
1株当たり配当額	19円	—	38円	+0.4円※2	—

※1 前期は投資有価証券売却益が1,164百万円あったため、親会社株主に帰属する当期純利益の計画値は前年同期比▲32.5%となっております。

※2 当社は、2025 年 12 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を実施いたしました。 1 株当たり配当金は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 通期見通し①

人材サービス事業

（百万円）	27年度 2Q実績	27年度 通期計画
売上高	12,942	23,655
営業利益	3,281	3,518

・上半期は「アンドプロ」の機能開発や看護領域のプロモーション強化により人材紹介が堅調に推移した一方、派遣事業での一部エリアの苦戦や子会社株式譲渡の影響が重なり、売上高は計画に若干届かず。
・一方で、AI活用による業務効率化や深耕営業、派遣希望登録者との面談強化などが奏功し、利益面は計画比で順調に推移。
・下半期はAI開発の本格化、「アンドプロ」のサイトコンテンツの充実化を実施し、売上高・利益ともに通期計画通り進捗する見通し。

リクルーティング事業

（百万円）	27年度 2Q実績	27年度 通期計画
売上高	2,039	4,146
営業利益	670	1,094

・上半期は旺盛な採用需要を背景に、アグリゲーション型求人サービスが好調に推移したほか、社員領域や業界特化型、アルバイト・パート採用特化型などの各メディアも堅調に推移し売上高は計画を上回る。
・利益面においては、求人広告の伸長に加え、高付加価値なコンサルティング領域の拡大による収益性向上が貢献し、計画を大きく上回る。
・下半期は増員を目的とした採用を強化しつつも、通期は売上高・利益ともに計画を上回る見通し。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 通期見通し②

地域情報サービス事業

（百万円）	27年度 2Q実績	27年度 通期計画
売上高	1,636	3,156
営業利益	279	494

・上半期は「Indeed」のエリア拡大やポスティングの需要獲得に加え、「ココカラ。」の伸長により増収。一方で、事業拡大に向けた待遇改善や人員強化などの先行投資により前年同期比では減益だったものの、各サービスの底堅い需要を取り込み、計画比では売上高・利益ともに順調に推移。
・通期は売上高・利益ともに計画通り進捗する見通し。

HRプラットフォーム事業

（百万円）	27年度 2Q実績	27年度 通期計画
売上高	540	1,115
営業利益	202	380

・上半期はイベント事業が好調に推移した一方、顧客企業の販促投資慎重化に伴いオンライン広告が伸び悩み、売上高・利益ともに前年同期比では減収減益となる。
・ 下半期は人事担当個別の課題に即した施策を講じ、通期の計画達成を目指す。

海外事業

（百万円）	27年度 2Q実績	27年度 通期計画
売上高	1,464	2,726
営業利益	127	168

・上半期は欧州における景気不透明感に伴う需要低下の影響を受けたものの、米国での成約単価上昇や派遣拡大に加え、ベトナムでの営業体制強化、タイでの高単価成約が奏功し、前年同期比・計画比で増収増益。
・現時点では売上・利益ともに計画通りの進捗だが、各国の経済状況次第では計画を下回る可能性がある。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

ITセキュリティ関連：情報漏えい事案への対応およびセキュリティ強化について

当社子会社が利用する外部委託先サービスへの不正アクセス発生に伴う情報漏えいの概要

当社子会社の株式会社HRビジョンが『日本の人事部』のメールマガジンに利用しているメール配信サービス「ブラストメール」（株式会社ラクスライトクラウド提供）への第三者による不正アクセスを受け、調査の結果、同会員213,294件のメールアドレスが外部に漏えいしたことを確認いたしました。なお、現時点での本件による業績への影響は軽微であると見込んでおります。

当社グループの方針と対応

当社グループでは求職者の履歴書等をはじめとする個人データを取り扱う事業特性を踏まえ、サービス全体の安全性確保および情報管理の徹底を経営の重要事項と位置づけております。直近のPHP関連の脆弱性への対処も迅速に行っており、今後も引き続き以下の対応を実施してまいります。

・インシデント未然防止に向けたシステム監視体制の強化
・安全性向上に向けたシステム改修
・セキュリティ基盤の強化

今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

※当社子会社が利用する外部委託先サービスへの不正の詳細については<u>こちら</u>をご覧ください。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

目次

01　2027年3月期 第2四半期 決算概況

02　2027年3月期 通期業績予想

03　株主還元・配当

04　参考情報（中期計画）

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期配当：期初予想から変更無し

- 27年3月期より「下限配当（38円）」を導入。中期計画期間は、配当性向70%と下限配当のいずれか高い方を採用。加えて自己株取得により、総還元性向は100%超となる見込み。

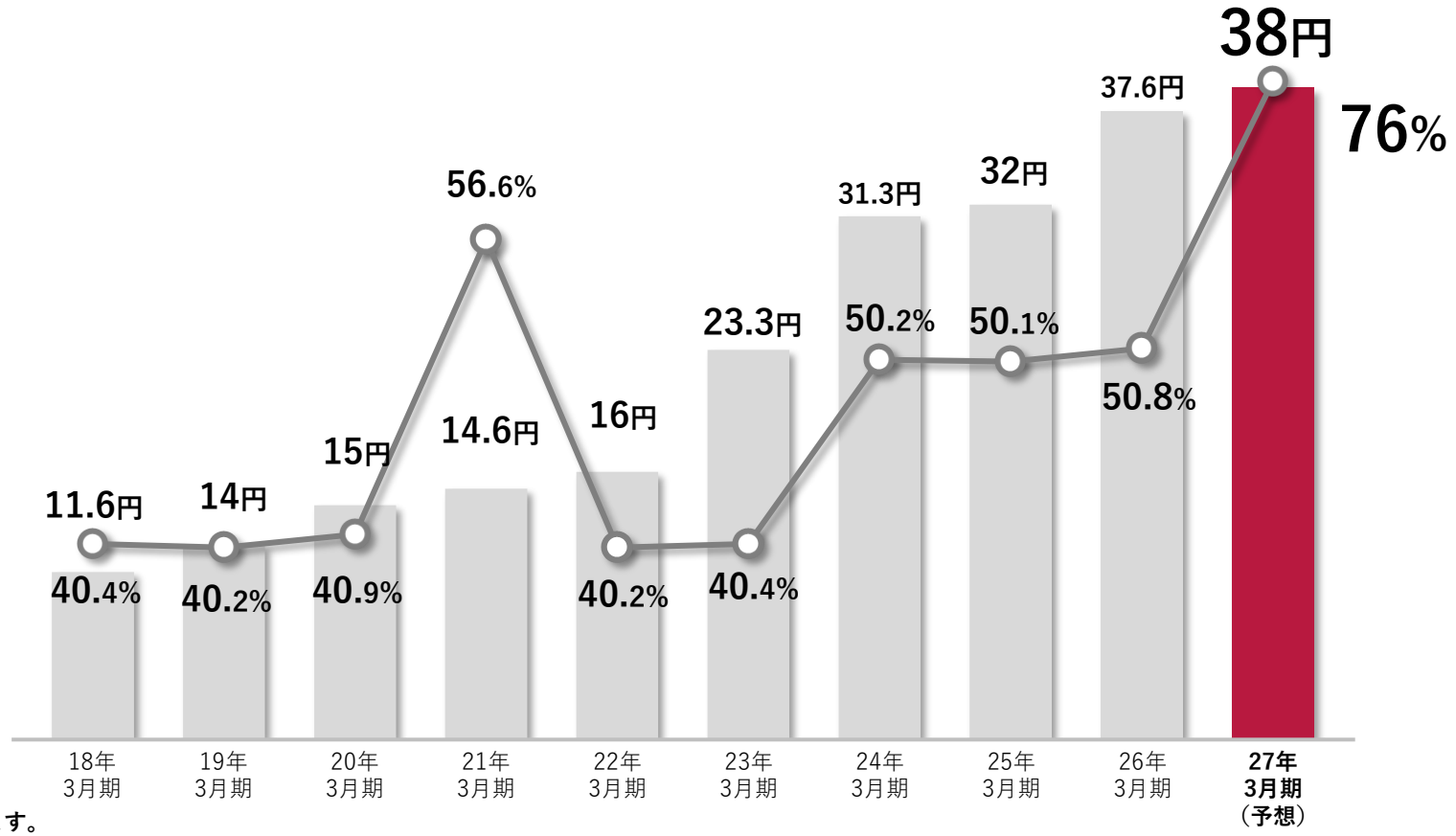
配当金

38円

※中間配当：19円、期末配当：19円

配当性向

76%



※21年3月期の1株当たり配当金には、創業40周年記念配当を含みます。
※2025年11月30日を基準日とする株式分割（1株につき3株の割合）の影響を考慮しております。
※数値は小数点第二位を切り捨てしております。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

ご参考：上半期(4月～9月)における主なIRの取り組み

＜プロモーション関連＞



フィスコ社 企業調査レポート



日経CNBC



ストームリサーチ社 レポート

＜資本・株式に関する主な取り組み＞

- 自己株式の取得（累計1,283,400株取得）※10月末完了
- 自己株式を活用した役員、従業員向け譲渡制限付き株式付与の実施

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

目次

01　2027年3月期 第2四半期 決算概況

02　2027年3月期 通期業績予想

03　株主還元・配当

04　参考情報（中期計画）

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 中期計画（26.5.12 公表数字）

（百万円）	26年3月期 実績	27年3月期		28年3月期		29年3月期	
		計画	前年同期比	計画	前年同期比	計画	前年同期比
売上高	33,924	34,800	2.6%	37,160	6.8%	41,230	11.0%
売上総利益	22,587	23,370	3.5%	24,680	5.6%	27,430	11.1%
販売費及び一般管理費	18,003	19,260	7.0%	20,520	6.5%	22,820	11.2%
営業利益	4,583	4,110	▲10.3%	4,160	1.2%	4,610	10.8%
経常利益	4,689	4,220	▲10.0%	4,262	1.0%	4,726	10.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,158	2,805	▲32.5%	2,833	1.0%	3,141	10.9%

※当社では中期計画（3カ年計画）をローリング形式で毎期見直しております。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved

27年3月期 中期計画セグメント別（26.5.12 公表数字）

	（百万円）	26年3月期 実績	27年3月期		28年3月期		29年3月期	
			計画	前年同期比	計画	前年同期比	計画	前年同期比
売上高	人材サービス事業	23,478	23,655	0.8%	25,229	6.7%	28,206	11.8%
	リクルーティング事業	3,708	4,146	11.8%	4,478	8.0%	4,987	11.4%
	地域情報サービス事業	3,054	3,156	3.4%	3,291	4.2%	3,523	7.1%
	HRプラットフォーム事業	1,127	1,115	▲1.1%	1,195	7.2%	1,285	7.5%
	海外事業	2,557	2,726	6.6%	2,966	8.8%	3,228	8.8%
	連結合計	33,924	34,800	2.6%	37,160	6.8%	41,230	11.0%
営業利益	人材サービス事業	3,640	3,518	▲3.3%	3,432	▲2.5%	3,730	8.7%
	リクルーティング事業	1,145	1,094	▲4.5%	1,170	6.9%	1,234	5.5%
	地域情報サービス事業	490	494	0.8%	519	5.0%	558	7.5%
	HRプラットフォーム事業	476	380	▲20.0%	410	7.9%	444	8.2%
	海外事業	169	168	▲0.4%	248	47.3%	342	37.8%
	調整額	▲1,338	▲1,546	—	▲1,620	—	▲1,699	—
	連結合計	4,583	4,110	▲10.3%	4,160	1.2%	4,610	10.8%

※当社では中期計画（3カ年計画）をローリング形式で毎期見直しております。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved



株式会社クイック　経営企画課

https://919.jp/
TEL：06-6366-0919
E-mail：keisen-ir@919.jp

この配布資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。
従って、実際の業績は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご了承下さい。

©QUICK CO.,LTD All Rights Reserved